

美しい国は
美しい村づくりから

世界に誇れる美しい村 提案書

私たちは
「美しい地域社会(いんどり社会)」を
めざしています。



農山村の課題

①子どもが育たない社会

- 子どもが育つためには家庭教育、社会教育、学校教育が必要
- 地域での社会教育も、家庭教育も出来にくい農村社会

②優秀な人材が農村に残らない社会

- 学校成績最優先の社会は、農山村での定住を否定する社会
- 農山村の子ども達の多くは高校卒業後都会をめざす。そして帰らない

③農山村を維持できない社会

- 美しく、心豊かに生活できる農山村を維持できない社会
- 大規模化、六次産業化、農商工連携、交流促進も全て中途半端

④年金額の多い人ほど働かず、地域活動に参加しない

- 公務員や大学教授、一流企業退職者など年金額の多い人は働かない
- この層の方々が地域活動に積極的に参加する方は少ない

⑤荒れ放題になる国土の大半を誰が守るのか

- 山林も農地も荒れ放題になるが整備の人手も資金もない
- 農地集積できたとしても、多くの地域は活用できる規模にはならない

大都市と大企業と
大規模農業で国が守れるか？

日本の国のあり方を
根本から考え直す時期

美しい村の提案

農山村だからできる“美しい国(村)づくり”
私たちは「美しい地域社会(いんどり社会)」をめざします

名称 美しい村づくり事業

目的 疲弊する農山村活性化の新戦略提案

- 中途半端な施策ではなく短期集中投資で農村活性化

コンセプト 美しい村づくりで農村活性化の新戦略
基本的な考え方 国際交流保養地域で農村資源総合産業化

対象 世界中から起業家、留学生を誘致
世界中から観光交流客を誘致

事業内容 ① 美しい村整備事業(ソフト、ハード)
② 美しい村交流促進事業
③ 美しい村起業促進事業

事業内容

美しい村づくり事業 三本の矢

※上勝がめざしている美しい村づくりをパワーアップしたい

① 美しい村整備事業

- 美しい村づくり重点整備地区を募集(セミナーと企画審査)
- 一地域数十億円規模で美しい環境・景観など集落整備
- 美しい村づくりプロデューサーを養成(シンクタンクへの指導委託はしない)

② 美しい村交流促進事業

- 仮称)国際交流保養地域(農山村型)を指定し、世界中から来訪者を誘致
- 日本発の農村型MICEの提案、開催(棚田MICE、雪国MICEなど)
- 海外からの留学生や研修生の誘致、英語でおもてなし事業

③ 美しい村起業促進事業

- 世界中から起業家(IT、アートほか)、研究者を誘致、農村での起業を促進
- 農村起業家誘致施策(農村起業減税、補助金、融資、ファンドなど)
- 美しい村“夢大賞”の開催と起業家誘致イベントの開催

MICEとは:Meeting(会議・研修・セミナー)、Incentive tour(報奨・招待旅行)、Convention・Conference(大会・学会・国際会議)、Exhibition(展示会)

美しい村の目標

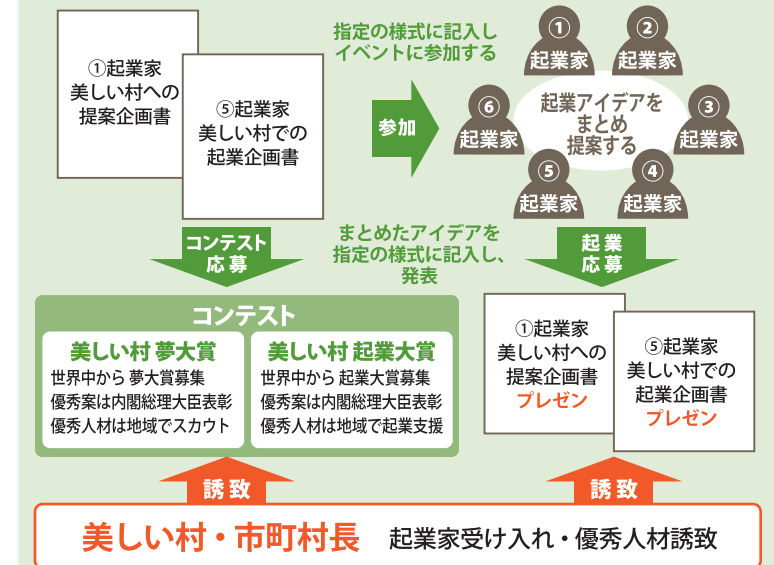
すべての村民の 居場所と出番がある社会

- 外からの人財力で農山村を変える
- 地域資源を活かした美しい村
- 日本の伝統文化を大切にできる社会
- 農村型国際社会(英語が通じる村づくり)
- 生涯現役社会(生涯現役で頑張れる社会)
- 幸せな家庭・笑顔あふれる地域社会
- 活力のある新産業が生まれる社会
- 安心して暮らせる社会



美しい村 夢大賞 / 起業大賞


世界中から起業家誘致 / “夢”大賞募集





美しい村づくりの推進




1 アベノミクス(三本の矢)で 

- 円安誘導をして、輸出を中心とした大企業が活性化
- 海外からの観光客も増加
- 大企業、大都市も活気を帯びてきた
- 国土強靱化で老朽インフラ整備、地方経済も動き始め




2 トリクルダウン理論で

- 大企業や大都市が活性化すれば
中小企業や地方都市、農村部も活性化する
社員の給料も増えていく……………だろう




3 しかし……
地方や農村部ではその実感がない
いま地方に必要なことは

- トリクルダウンのおこぼれと国土強靱化の公共工事か?




4 日本をどんな国にするのか?
大都市以外の地方をどうするのか?

- 豊かな自然や住民同士の絆を生かした
心豊かで幸せな生活の場をどのように創るのか
- アベノミクスとともに、「美しい国づくり」の提案が必要


5 「美しい国づくり(村づくり)」を提案

上勝町で培ったノウハウをもとに提案する社会のイメージ

- 人々が幸せになれる社会・人々が幸せを感じる文化や産業を創造する社会です。
- 小さな経済・小さな社会、住民の知識と知恵と技を生かせる社会、個人の所得が上がる社会をめざします。




6 農山村の課題






- ① 子どもが育たない社会
- ② 子供が農村に残らない社会
- ③ 美しい農山村を維持できない社会
- ④ 年金額の高い人ほど働かず、地域活動に参加しない
- ⑤ 荒れ放題になる国土の大半を誰が守るのか



7 美しい村 

農山村地域からはじめる「美しい村」三本の矢


- ① 日本の美しい村整備事業 
- ② 日本の美しい村交流促進事業 
- ③ 日本の美しい村起業促進事業 



アベノミクス
美しい国・ニッポンの実現

美しい国は美しい村づくりから

仮称) 国際交流保養地域として整備



いそどり社会のイメージ

人が幸せを感じる条件

1. 経済的豊かさ
2. 心身の健康
3. 仲間がいる
4. 暖かな家庭
5. 美しい景観
6. 老後の保障
7. ゆとりと思いやり
8. 居場所と出番

基本的な考え方(コンセプト)

まち(地域)をいそどり 暮らしをいそどり
心をいそどる「いそどり社会」



いそどり社会とは

人々が生涯現役で仲間と共に幸せに生活できる社会

人を中心に社会システムを構築し
人々が幸せになれる地域づくり
人々が幸せを感じる文化や産業を創造する
社会のことです。

いそどり社会八つの戦術(いそどり八計)

- ① 生涯現役
- ② 循環社会
- ③ 需要創造
- ④ 幸福実感
- ⑤ 公德心
- ⑥ 郷土愛
- ⑦ 幸福増幅企業
- ⑧ 地職趣縁

1. 産業

- 生涯現役で働く(まず仕事ありき)
- 女性とシニア層が活躍できる(コミュニティビジネス)
- 人を幸せにする仕事、企業、モノ・サービス

3. 生活・コミュニティ

- 親子・家族の絆の醸成(家庭教育)
- 地域コミュニティの改革と新コミュニティ創造(共助)
- 地域は地域住民で維持・保全する(コミュニティ事業)

5. 教育・哲学

- 地域を愛する心を育む、日本を愛する心を育む
- 親や家族、高齢者を大切に、先人を敬う心を育む
- 日本人の誇りを持ち、国際社会で活躍できる人材育成

7. 環境

- ゴミにならない再生可能資材の開発推進
- 美しい地域景観整備と緑あふれる都市景観整備
- 生活環境の保全・創造

2. 文化

- 生涯学習活動で居場所と出番をつくり、世界と交流
- 地域の伝統文化、生活文化を伝承し活用する
- 生涯現役で仲間と共に楽しむ(生涯学習)

4. 健康・福祉・医療

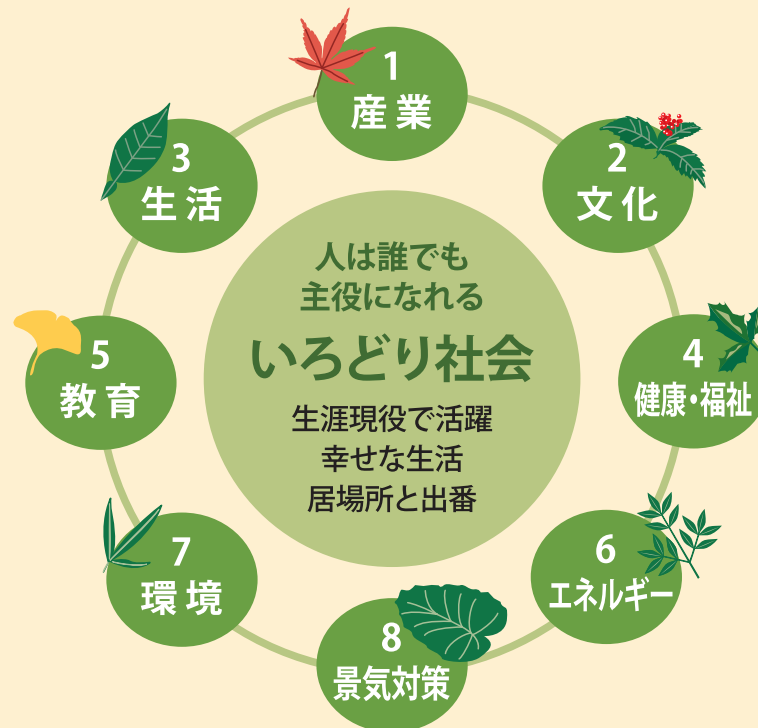
- 生涯現役で心身ともに健康な生活
- 弱者も生きがいの持てる社会(独居老人等の交流等)
- 介護・医療・福祉・保育施設の充実

6. エネルギー

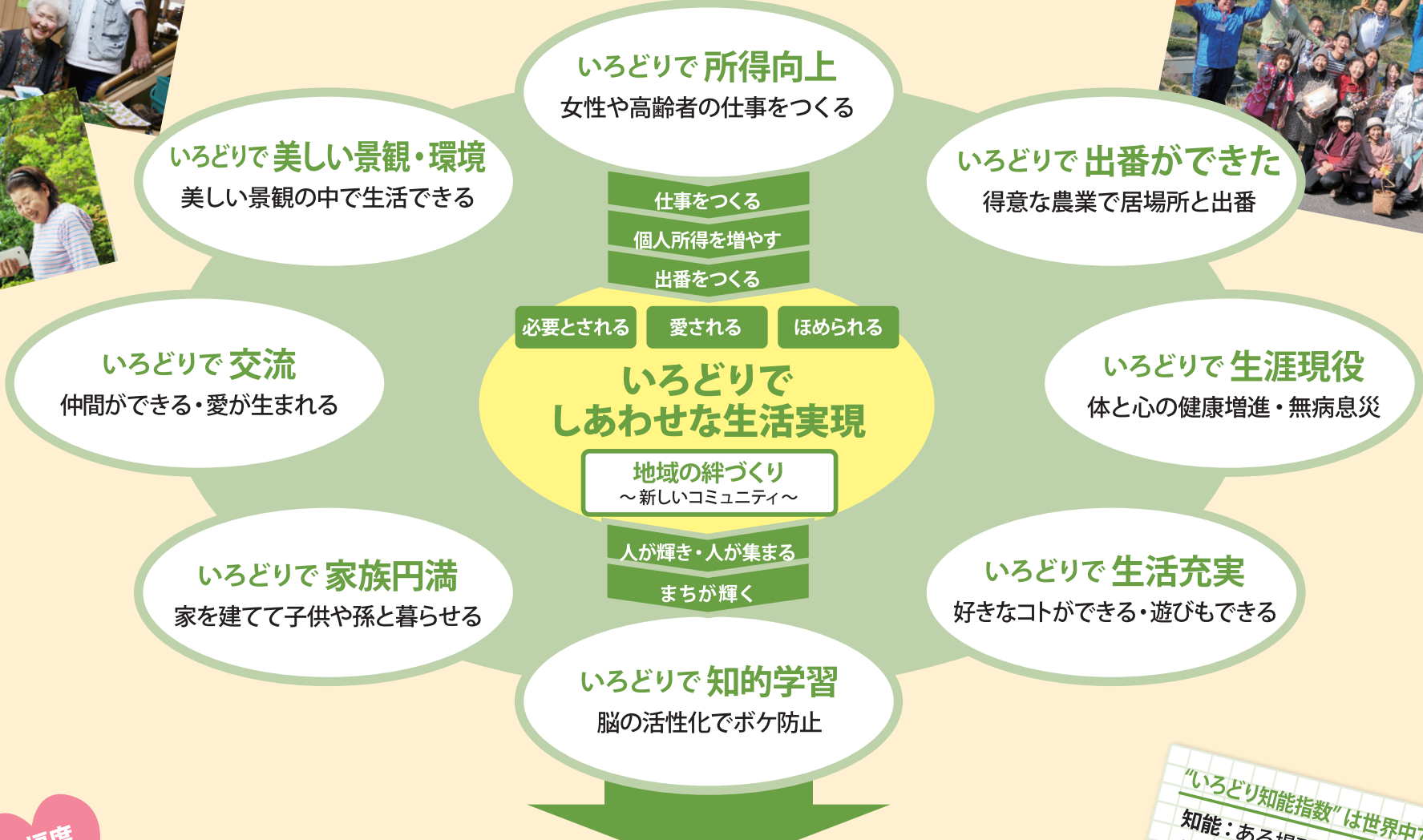
- コストをおさえ安価な(生活支援)エネルギー
- 地球環境に優しく、安全で持続可能なエネルギー
- 地産地消、国産国消エネルギー

8. 景気対策

- 全ての分野での需要創造と匠の育成
- PFI、ファンド、証券化等で民間資金、個人資金の活用
- 世界から起業家を集め、育てる。起業ハブ構想
- 特定産業分野を戦略的に育成(ターゲティングポリシー)



いろいろの効用



いろいろで美しい景観・環境
美しい景観の中で生活できる

いろいろで 所得向上
女性や高齢者の仕事をつくる

いろいろで 出番ができた
得意な農業で居場所と出番

いろいろで 交流
仲間ができる・愛が生まれる

必要とされる 愛される ほめられる

いろいろで いろいろな生活実現

地域の絆づくり
~新しいコミュニティ~

いろいろで 生涯現役
体と心の健康増進・無病息災

いろいろで 家族円満
家を建てて子供や孫と暮らせる

人が輝き・人が集まる
まちが輝く

いろいろで 生活充実
好きなコトができる・遊びもできる

いろいろで 知的学習
脳の活性化でボケ防止



いろいろ人生バンザ〜イ!

- 食をいろいろ いろいろ農業で生活
- 健康で生涯現役で働く
- 美しい町をつくる
- 仲間と共に刺激しあい
- 多くの人々と交流する
- UIターンを促進し
- 内需拡大にもつながる

“いろいろ知能指数”は世界中で最も高い
知能：ある場所における、ある時点
(時期)での、その人の位置
例) アフリカのサバンナにおける
日本人の知能指数は0に近い